



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 リョーサン菱洋ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 167A URL https://www.rr-hds.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中村 守孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 高橋 則彦 (TEL) 03-3546-5003  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	82,330	△8.3	1,482	8.8	1,207	13.8	2,384	△42.4
2025年3月期第1四半期	89,800	—	1,361	—	1,061	—	4,140	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,016百万円(△82.8%) 2025年3月期第1四半期 5,907百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	59.52	59.48
2025年3月期第1四半期	103.45	103.38

(注1) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(注2) 当社は2024年4月1日設立のため、2025年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	223,987	129,661	57.9	3,235.49
2025年3月期	230,502	131,450	57.0	3,280.12

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 129,632百万円 2025年3月期 131,421百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	70.00	—	70.00	140.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	70.00	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	380,000	5.6	9,500	11.2	8,000	12.1	6,000	△36.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	54,000,000株	2025年3月期	54,000,000株
2026年3月期1Q	13,934,216株	2025年3月期	13,933,851株
2026年3月期1Q	40,065,969株	2025年3月期1Q	40,025,143株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フローに関する注記)	9
(企業結合等関係)	9

## 1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 全体の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）の世界経済は、各国における関税措置の動向や中東情勢の緊迫化、欧州の景気減速懸念などを背景に、依然として不透明感の強い状況が続いております。加えて、主要国の金融政策の方向性に対する市場の警戒感が根強く、企業活動や消費動向に影響を及ぼす局面が見られました。

国内経済は、雇用環境の改善やインバウンド需要の回復などを背景に、一定の回復基調を維持しておりますが、為替や資源価格の変動が企業収益の負担となっており、個人消費も物価上昇の影響を受けて力強さを欠く展開となりました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界においては、半導体分野での在庫調整が長期化しており、自動車・産業機器向けを中心に依然として厳しい事業環境が続いております。一方、ソリューション分野では、企業の業務効率化やデータを活用したサービス差別化へのニーズの高まり等を背景に、生成AIをはじめとする先端技術を活用したITインフラ整備への投資が加速しており、実導入や活用に向けた動きが本格化しつつあります。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、デバイス事業及びソリューション事業それぞれにおける大口ビジネスの縮小により823億30百万円（前年同期比8.3%減）となりましたが、売上総利益率の改善により、営業利益は14億82百万円（前年同期比8.8%増）、経常利益は12億7百万円（前年同期比13.8%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期に段階取得に係る差益の計上がありました。当期においては投資有価証券売却益を計上したことから、23億84百万円（前年同期比42.4%減）となりました。

#### ② セグメントの業績概況

##### イ. デバイス事業

長期化する調整局面の影響やデジタル家電向け半導体の減少により、売上高は599億8百万円（前年同期比7.0%減）となりましたが、売上構成の変化による採算性改善により、営業利益は10億22百万円（前年同期比43.2%増）となりました。

##### ロ. ソリューション事業

デバイス製造装置や電源機器の販売が減少したことを主要因に、売上高は224億21百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益は5億75百万円（前年同期比26.7%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて65億14百万円減少し、2,239億87百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて47億25百万円減少し、943億26百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて17億89百万円減少し、1,296億61百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表した内容から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	30,037	31,302
受取手形及び売掛金	94,462	86,886
棚卸資産	52,274	54,041
未収入金	11,209	8,650
その他	2,567	5,399
貸倒引当金	△136	△197
流動資産合計	190,415	186,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,995	2,961
土地	7,133	7,135
リース資産（純額）	707	631
その他（純額）	440	429
有形固定資産合計	11,276	11,157
無形固定資産		
のれん	3,371	3,271
顧客関連資産	9,305	9,139
その他	3,268	3,244
無形固定資産合計	15,945	15,655
投資その他の資産		
投資有価証券	7,986	6,069
繰延税金資産	642	782
退職給付に係る資産	1,938	1,940
その他	3,485	3,448
貸倒引当金	△1,280	△1,235
投資その他の資産合計	12,773	11,005
固定資産合計	39,995	37,818
繰延資産		
創立費	92	86
繰延資産合計	92	86
資産合計	230,502	223,987

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	45,508	44,559
短期借入金	30,714	27,905
1年内返済予定の長期借入金	1,200	1,200
コマーシャル・ペーパー	1,998	1,998
リース債務	224	192
未払法人税等	2,515	1,330
賞与引当金	637	724
その他	4,442	5,074
流動負債合計	87,242	82,986
固定負債		
長期借入金	3,699	3,399
リース債務	561	515
繰延税金負債	6,202	6,119
退職給付に係る負債	1,096	1,050
その他	249	253
固定負債合計	11,809	11,340
負債合計	99,052	94,326
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	121,878	121,878
利益剰余金	40,604	40,184
自己株式	△49,792	△49,793
株主資本合計	127,690	127,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,347	545
繰延ヘッジ損益	△2	△4
為替換算調整勘定	2,578	2,009
退職給付に係る調整累計額	△192	△188
その他の包括利益累計額合計	3,730	2,362
新株予約権	28	28
純資産合計	131,450	129,661
負債純資産合計	230,502	223,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	89,800	82,330
売上原価	81,617	74,040
売上総利益	8,183	8,290
販売費及び一般管理費	6,821	6,807
営業利益	1,361	1,482
営業外収益		
受取利息	128	115
受取配当金	128	82
持分法による投資利益	7	—
受取手数料	46	—
受取賃貸料	14	14
貸倒引当金戻入額	—	16
その他	21	38
営業外収益合計	347	267
営業外費用		
支払利息	376	315
為替差損	225	93
持分法による投資損失	—	2
貸倒引当金繰入額	4	—
その他	41	130
営業外費用合計	647	542
経常利益	1,061	1,207
特別利益		
投資有価証券売却益	1,799	1,769
段階取得に係る差益	2,363	—
関税還付金	—	399
特別利益合計	4,162	2,168
特別損失		
固定資産売却損	8	—
経営統合関連費用	—	3
特別損失合計	8	3
税金等調整前四半期純利益	5,216	3,372
法人税等	1,075	987
四半期純利益	4,140	2,384
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,140	2,384

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	4,140	2,384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,290	△801
繰延ヘッジ損益	2	△1
為替換算調整勘定	2,959	△569
退職給付に係る調整額	95	3
その他の包括利益合計	1,766	△1,368
四半期包括利益	5,907	1,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,907	1,016



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	64,448	25,352	89,800	—	89,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	64,448	25,352	89,800	—	89,800
セグメント利益	713	785	1,499	△137	1,361

- (注) 1 セグメント利益の調整額△137百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 3 上記のセグメント情報は、「注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当社は2024年4月1日に菱洋エレクトロ株式会社と株式会社リョーサンの共同株式移転により設立され、前第1四半期連結累計期間において、のれんがデバイス事業において2,667百万円、ソリューション事業において625百万円増加しております。なお、のれんの金額は、「注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	59,908	22,421	82,330	—	82,330
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	59,908	22,421	82,330	—	82,330
セグメント利益	1,022	575	1,597	△115	1,482

- (注) 1 セグメント利益の調整額△115百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

地域ごとの売上高に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	45,680	29,961	11,888	2,270	89,800
連結売上高に占める割合(%)	50.9	33.4	13.2	2.5	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	43,880	21,686	13,924	2,838	82,330
連結売上高に占める割合(%)	53.3	26.3	16.9	3.4	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(参考情報)

所在地別セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	48,491	24,711	14,390	2,206	89,800	—	89,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,831	485	465	0	6,782	△6,782	—
計	54,322	25,196	14,856	2,207	96,583	△6,782	89,800
セグメント利益	777	156	505	42	1,483	△121	1,361

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

- 2 各区分に属する主な国又は地域  
アジア……………タイ・台湾等  
その他……………米国等

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	47,577	18,507	13,605	2,639	82,330	—	82,330
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,909	481	338	4	6,733	△6,733	—
計	53,486	18,988	13,943	2,643	89,063	△6,733	82,330
セグメント利益又は損失(△)	631	233	597	△23	1,439	42	1,482

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

- 2 各区分に属する主な国又は地域  
アジア……………タイ・台湾等  
その他……………米国等

(キャッシュ・フローに関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及びのれん償却額は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間の減価償却費及びのれん償却額は、「注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	402百万円	398百万円
のれん償却額	100百万円	100百万円

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

当社は2024年4月1日に菱洋エレクトロ株式会社と株式会社リョーサンの共同株式移転により設立されました。この企業結合について前第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されており、暫定的に算定されたのれんの金額10,294百万円は、会計処理の確定により6,917百万円減少し3,377百万円となっております。のれんの減少は、顧客関連資産9,970百万円、繰延税金負債3,052百万円がそれぞれ増加したことによるものであります。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は販売費及び一般管理費が6百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ6百万円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益が57百万円増加しております。